

2014年12月5日

横浜美術館コレクション展 2014年度第2期

抽象画—戦後から現代 光と影—都市との対話

The Exhibition of the Yokohama Museum of Art: Collection Part2

- ・Abstract Painting: After World War II in Japan
- ・Light and Shadow: Dialogue with Urban Life

2014年12月6日(土)—2015年3月1日(日)

横浜美術館



斎藤義重 《クレーン》
昭和42年(1967)、台板、ラッカー、183.0×122.0 cm

横浜美術館コレクション展 2014年度第2期は、二つのテーマで展示します。

一つは、「抽象画—戦後から現代」。横浜美術館は、2014年4月現在、約1万点以上の美術品や資料を収蔵しています。その中から、日本の戦後から現代に至る抽象画を辿ります。山口長男^{たけお}、斎藤義重^{よししげ}、元永定正^{さだまさ}、白髪一雄、嶋田しづ、佐野ぬいから、辰野登恵子、中村一美など1950年代生まれの画家達まで、多彩な作品で戦後日本美術における抽象画の一端をご覧ください。

今期のもう一つのテーマは、「光と影—都市との対話」。同時期開催のホイットラー展に因み、光と影をとりあげました。特に都市景観や都市生活において、光や影を敏感に捉えた作品や見る者に光の在り方を意識させる作品をコレクションの中からご紹介します。

近代以降の都市には、太陽光や月光などの自然光やそれまでの灯籠や提灯に代わって、ガス灯から電燈へと、新たな人工的光源が登場し、従来にない夜の街の賑わいを生み出し、また人々は利便性の高い交通機関や街の恩恵に浴しています。都市は、震災や戦火によってまたたくまに解体し、また新たな再生を繰り返し発展しました。光と影を併せ持ち、風貌を変える都市のエネルギーと哀感は、美術家たちを触発し、多くの作品の題材となってきました。幕末に西洋画を学んで画面に明るい光を採り入れた高橋由一《愛宕山から品川沖を望む》、文明開化が生み出した都市景観を光と影によって効果的に捉えた小林清親^{きよちか}の版画や、清水登之^{とよし}《ヨコハマ・ナイト》から奈良美智《春少女》まで、多彩な表現をお楽しみいただきます。

また、写真展示室においては、現代の都市における光と影を強烈に映し出した写真家たち、金村修、磯田智子、米田知子らの作品を展示いたします。ホワイエ、グランドギャラリーには、当館が所蔵するイサム・ノグチの彫刻作品6点ほか近代の彫刻を展示いたします。あわせてご覧ください。

展示構成

1. 抽象画—戦後から現代

Abstract Painting: After World War II in Japan

2. 光と影—都市との対話

Light and Shadow: Dialogue with Urban Life

【写真展示室】

光と闇—現代の都市風景

Light and Darkness: The Contemporary Urban Landscape



金村修 《「Keihin Machine Soul」より》
平成8年(1996)、ゼラチン・シルバー・プリント、48.0×58.0 cm

展覧会の見どころ

- 近年、世界的にも注目を集める戦後日本の抽象画家を中心に、戦前から戦後にかけて活躍した日本の抽象画家たちを、横浜美術館のコレクションによりご覧いただけます。
- 「光や影」にまつわる作品を、版画、西洋画、現代美術に至るまで横浜美術館が所蔵する幅広いジャンルの作品をご紹介します。
- 写真展示室では、都市における光と影を映し出した現代の写真家たち、4作家 62作品を展示いたします。

トピック

コレクション・フレンズ 2015 年度のサポーターを募集します！

1 万点を越える横浜美術館の所蔵品の、保存・修復・展示を市民の力で支えていただくサポーター制度「コレクション・フレンズ」。2010 年の開始以来、ご支援の輪が広がっています。2015 年度のお申込受付開始日は、後日ウェブサイトでご案内します。



小林清親 <偶田川夜> 明治 14 年 (1881)、木版、20.3×31.5 cm、加藤栄一氏寄贈

関連イベント

横浜美術館コレクション展 2014 年度第 2 期
アーティスト・トーク

- 嶋田しづ 日程:2015 年 1 月 18 日(日)
- 金村修 日程:2015 年 2 月 15 日(日)
- 時間:いずれも 14:00~15:00(13:30 開場)
- 会場:円形フォーラム、およびコレクション展展示室
- 申込み:不要
- 料金:無料(当日有効の観覧券が必要です)
- ※定員 60 名(当日 12 時より総合案内にて整理券を配布いたします)



嶋田しづ <旋回するリズムは昇り始める 凝結・策散> 昭和 51 年 (1976)、油彩・カンヴァス、81.0×115.6cm

○ギャラリートーク

- さまざまな視点から作品の見どころを紹介する、エデュケーター(教育普及担当)によるトーク。
- 日程:2014 年 12 月 19 日、2015 年 1 月 16 日、1 月 30 日、2 月 6 日、2 月 20 日(いずれも金曜日)
- 時間:いずれも 14:00~14:30
- 会場:コレクション展展示室
- 申込み:不要
- 料金:無料(当日有効の観覧券が必要です)

基本情報

横浜美術館コレクション展 2014 年度第 2 期 2014 年 12 月 6 日(土)ー2015 年 3 月 1 日(日)

- 会場 横浜美術館(〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 3-4-1)
- TEL 045-221-0300 FAX:045-221-0317 <http://yokohama.art.museum>
- 開館時間 10:00~18:00、12/22(月)~12/24(水)は 20:00 まで(入館は閉館の 30 分前まで)
- 休館日 木曜日、12/29(月)~1/2(金) ※12/25(木)は開館
- 観覧料 一般 500(400)円 大・高校生 300(240)円 中学生 100(80)円 ※小学生以下無料
- ※()内は有料 20 名様以上の団体料金(要事前予約) ※毎月第 3 月曜日は横浜市在住の 65 歳以上の方無料(「濱ともカード」をご提示ください)
- ※障がい者手帳をお持ちの方と介護の方(1 名)は無料 ※毎週土曜日は、高校生以下無料(生徒手帳、学生証をご提示ください)
- ※企画展ご観覧当日に限り、企画展の観覧券でコレクション展もご覧いただけます。

プレスリリースお問合せ | 横浜美術館 広報担当(宮野、藤井、窪田) Tel. 045-221-0319 Fax. 045-221-0317 Email: pr-yma@yaf.or.jp